

No.3	調査課題名：合成樹脂製の器具・容器包装に含まれる化学物質の健康影響評価に関する調査					
調査目的	<p>器具・容器包装に用いられる合成樹脂等については、国際機関によるリスク評価が行われていない。米国及びEUでは、合成樹脂製の器具・容器包装に含まれる化学物質（合成樹脂モノマー/ポリマー、触媒、添加剤等）のリスク評価が行われ、これらの評価結果に基づいたポジティブリスト制度が国際的に受け入れられている。厚生労働省においても、米国及びEU同様の制度を導入することが検討されており、将来的には、食品安全委員会に対して日本版ポジティブリストに掲載される化学物質に係るリスク評価の依頼がなされることが予想されている。</p> <p>このような状況を踏まえ、本調査では、米国及びEUにおける合成樹脂製の器具・容器包装に含まれる化学物質のリスク評価に関する情報を事前に収集・整理し、円滑なリスク評価に資するものである。</p>					
その他	進捗状況 (<input type="checkbox"/> で表示)	契約手続き準備中 ・ 一般競争入札公告中 ・ 調査実施中 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 調査終了				
	公告日	H20. 10. 1	契約締結日	H20. 11. 12	履行期限	H21. 3. 23
	調査実施機関	株式会社東レリサーチセンター				
	契約金額	—				
	仕様書 (調査内容の詳細)	別紙のとおり [PDF]				
	その他参考資料	—				